絹本墨画不動明王二童子像





指定区分	県指定重要文化財(絵画)
読みかた	けんぽんぼくがふどうみょうおうにどうじぞ う
所在地	玉野市田井 蓮華庵
指定年月日	昭和35年4月26日
解説	縦75.0cm、横35.7cm。台座に座す不動明 王を中心に、矜羯羅(こんがら)・制た迦 (せいたか)の二童子を配した図。しかるべき絵仏師の作と思われていたが、赤外線 写真で調べた結果、版画であることが分かった。上部の賛の筆者は東福寺派の禅宗、虎関師練の弟子、性海霊見(1315~1396)と思われる。南北朝時代を下らない作品と考えられる。
アクセス方法	
公開状況	非公開
設備	
備考	一般公開はしていませんが、毎年3月に蓮 華庵で行われる祭事(社日祭)で見ること ができるそうです。